

募集要項

- 募集期間** ▶ 令和8年5月18日(月)～7月17日(金) 午後5時必着 **7月24日(金) 午後5時まで期間延長しました！**
- 受講コース** ▶ ① 対面受講
② オンライン受講（原則、那覇から遠方にお住まいの方が対象。応募時にオンライン受講を希望する理由をお知らせください。）
※第1回・第5回・第9回は対面での受講が必須となります。

募集人数 ▶ 30名程度

受講料 ▶ 無 料

応募資格 ▶ 沖縄県内に在住する成人女性（40代まで／性自認が女性の方も含む）で、自身のキャリアアップに意欲があり、次のすべての条件を満たす方。

- ① 予定されている全9回のプログラムに原則毎回出席できること。
（但し、やむを得ない事情で欠席する場合は、講座内容を録画等で視聴し、レポートを提出することで出席とみなします。）
 - ② 各講座終了後の振り返りレポート、修了後レポート及びアンケートを全て提出できること。
 - ③ グループメンバーと協力しながら積極的にグループワークに参加できること。
 - ④ 取材、広報のための写真撮影や録音に支障がないこと。
 - ⑤ SNS（Googleチャット、LINE等）を介しての情報共有・発信に支障がないこと。
（事務局からの連絡およびグループワークにおいてGoogleチャット・Googleスライド等の利用を予定しています。）
 - ⑥ 終了後の活動状況調査やその他の沖縄県・おきなわ女性財団の事業の広報等について協力できること。
 - ⑦ パソコン・タブレット端末などの機器があり、インターネット環境が整っていること。
（講座はオンラインでの受講に変更となる可能性があります。）
- ✿「ている塾」では男女の不平等が根強く残る現状などを鑑みて、生き方が変化しやすい成人女性（40代まで／性自認が女性の方も含む）をエンパワーメントすることを前提とした応募資格を設定しています。

選考方法 ▶ 書類選考（おきなわ女性財団に選定委員会を設置）

応募方法 ▶ <Googleフォーム>
右のQRコードを読み取り、応募フォームにご記入ください。



第8期ている塾応募申込みフォーム
<https://forms.gle/Ax6Zr2jorvLrgCP18>

<書類提出>

沖縄県 または（公財）おきなわ女性財団のホームページより応募用紙をダウンロードの上、必要事項を記入し、（公財）おきなわ女性財団宛てにメール、郵便、FAX等でお送りください。



沖縄県ホームページイベント案内（男女共同参画）
沖縄県こども未来部
女性力・ダイバーシティ推進課



おきなわ女性財団ホームページ
<https://www.okinawajosei.org/>

選考結果 ▶ 8月下旬までに文書で通知します。

問い合わせ ▶ 公益財団法人おきなわ女性財団
〒900-0036 沖縄県那覇市西3丁目11番1号
TEL：098-868-3717 FAX：098-863-8662
e-mail：kouza@okinawajosei.org

✿お預かりした個人情報は、本講座の運営のみに使用し、他の目的で使用することはありません。



沖縄県男女共同参画センター
マスコットキャラクター
「ているるちゃん」

託児対応ができない回もある為、
ファミリー・サポート・センター等のご利用もご検討ください。

ご利用の流れ

- <応募時> 託児利用希望の有無をお知らせください
<受講決定後> 全9回のプログラムの内、利用希望日をお申込み
<第1回 当日> お申込みした全日程分の料金を前払い

ご利用の流れ

- <応募時> 在住する離島から那覇までの交通費・移動時間を記載の上、補助の利用希望をお知らせください。
<受講時> 一旦お立替の上、利用した旅費の領収書を事務局に提出ください。後日、振込にて対象となる額をお支払いいたします。

対象：6カ月～未就学児まで
料金：1名500円（講座1回につき）

※第4回、第9回プログラムの際は会場の都合により託児対応はありません。
あらかじめご了承ください。

対象：離島地域在住の方
料金：1回あたり上限20,000円まで
×3回分（対面参加必須となる回）

※申請を希望される方は、事前に公益財団法人おきなわ女性財団のホームページ掲載の「ている塾参加費補助事業」募集要項をご確認ください。

託児について



旅費補助について



令和8年度 女性人材育成事業



対面
&
オンライン

受講料
無料

一部
託児
あり

仲間と共に、踏み出す一歩！

第8期ている塾 受講生募集

女性人材育成講座



塾長 玉城 デニー 沖縄県知事



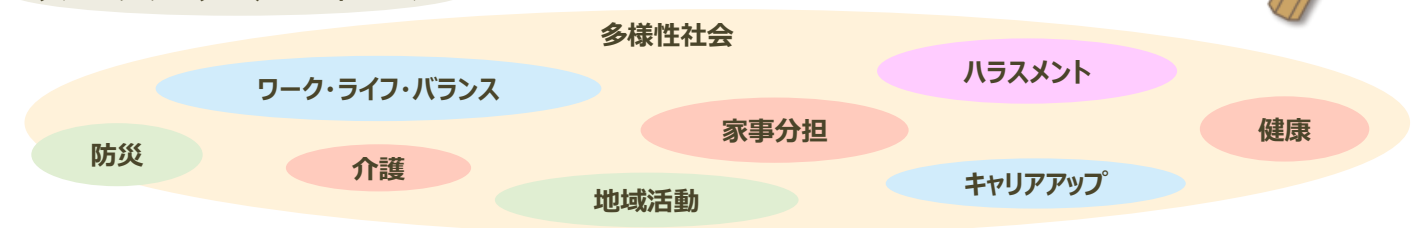
沖縄県男女共同参画センター
マスコットキャラクター
「ているるちゃん」

ている塾では“男女共同参画”をテーマに、多様な講師陣による講義から学び、バックグラウンドの異なる塾生同士でグループワークを行います。自身の悩みや組織・社会の課題について考え、対話を通じて解決策を考えるプロセスを体験しながら、自分らしく主体的に行動し、互いの違いを認め合いながら共に進む力を身に付けます。

＼こんな方におすすめ／

- ☑ 新しい何かに挑戦してみたい
- ☑ 自分の意見をもっとうまく伝えたい
- ☑ いろんな職種の人と交流したい
- ☑ 男女の役割の違いにモヤモヤしたことがある

グループワークのテーマイメージ



* 令和7年度 沖縄県 男女共同参画に関する県民意識調査より抜粋

開催日
(全9回)

- 2026年 9/10(木)・9/16(水)・10/7(水)・10/23(金)・11/11(水)・12/2(水)・12/16(水)
 - 2027年 1/6(水)・1/18(月)
- 講師プロフィール、プログラム詳細は中面をご覧ください →

受講方法

＼新設しました！／
対面 または **オンライン**

※オンライン受講の方も 第1回・第5回・第9回は対面で出席していただきます。

旅費補助あり
※離島地域在住の方限定



場 所

沖縄県男女共同参画センター「ているる」（那覇市西3-11-1）
※第4回、第9回のみ沖縄県庁4階講堂（那覇市泉崎1-2-2）

対 象

沖縄県内に在住する成人女性(40代まで)
※性自認が女性の方も含む

募集人数

30名程度

主催

沖縄県・公益財団法人おきなわ女性財団

募集要項の詳細は裏面をご覧ください →

「ているる塾」の目指すところ

「ているる塾」では、様々なライフステージの中で自分の持てる能力を最大限発揮するため、論理的思考力、マネジメント力、コミュニケーション力等を伸ばし、職場、家庭、地域それぞれの場で活躍できる人材を育てます。さらに、塾生同士で刺激し合いながら学び、講座終了後も支え合う仲間となっていくネットワークづくりを目指します。

伸ばしたい5つの力

●ダイバーシティマインド

ひとりひとりの人権が尊重されながら、だれもが活躍できる社会づくりを推進する力を身につけます。

●コミュニケーション系スキル

グループで目的を共有し課題解決にあたる力を身につけます。

●ライフデザイン力

自らの人生を自らの手で主体的に構想・設計する力を身につけます。

●ロジカル系スキル

課題発見力、問題解決力、プレゼンテーション力など論理的に考え、表現する力を身につけます。

●塾生ネットワーク

講座、グループワークなどを通してさまざまなメンバーと交流することで、多様な視点・価値観を身につけます。

ているる塾では、コーディネーター・アドバイザーが塾生の学びをサポートします

コーディネータープロフィール

(ているる塾全体のプログラム運営に携わり、ているる塾を取りまとめます。)



第1回～9回講座
グループワーク

株式会社hareruya 代表
社会起業家

大城 五月 (おおしろ さつき)氏

2016年「人生晴れるや〜関わる人の明日を晴れやかにする〜」を理念に株式会社hareruya設立。ケアマネの知識・経験に加え、家族介護当事者の視点から、保険外サービス事業「病院付添サービス」「仕事と介護の両立サポート」を県内で初めて展開。事業を通じて社会課題の解決に向けて活動中。キャリアコンサルタント、産業ケアマネとして相談支援を行う。

アドバイザープロフィール

(グループワークにおける課題検討から発表までをサポートします。)

翁長 有希 (おなが ゆうき)氏

一般社団法人be.らぼらとり 代表理事



教員経験を経て人材育成会社に入社後、沖縄県内の小中高・大学等のキャリア教育支援およびキャリア教育コーディネーター育成に携わる。第一子出産を機に退社後、教育コーディネーターの活動を続けながら2019年には子育て支援・女性活躍支援を行う一般社団法人be.らぼらとりを設立。ジェンダー格差のない社会作りに向け研究・活動を行う。

寺崎 文晴 (てらざき たけはる)氏

社労士Officeてらざき
社会保険労務士・社会福祉士



福岡県久留米市出身、沖縄在住21年。熊本福祉大学卒業後、行政と現場の両面を経験し2017年4月に社労士として独立。福祉・保育分野を中心に、労務管理のみならず「現場と経営のズレ」を整える伴走支援に注力。一人ひとりが納得ある幸せを感じ、働き続けられる職場づくりを通じて、組織の健全な成長をサポートしている。

幸喜 穂乃 (こうき すいの)氏

合同会社HappyJoy 代表／組織開発コンサルタント
(一社) SDGs経営推進協会沖縄エリアマネージャー



人と組織が自分らしく力を発揮できる状態を目指し、仕組みや関係性の「もったいない」を整える伴走支援を行う。人材育成や組織開発、パーパス経営を通じて、企業と社会のつながりを支援。SDGsの視点から、こどもと女性の自立＝自分らしく生きられる社会づくりに取り組んでいる。

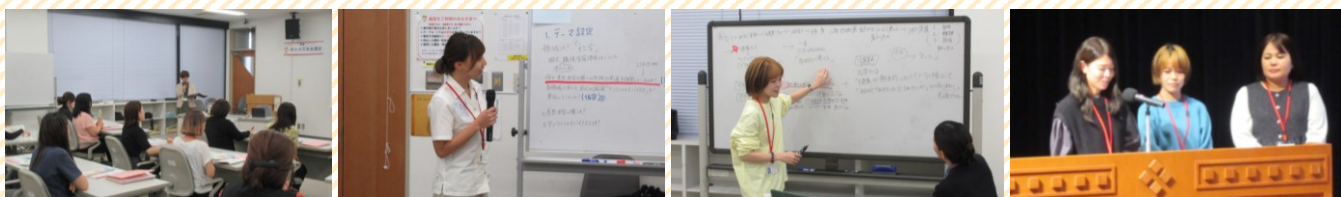
増田 千尋 (ますだ ちひろ)氏

BRINGOUT WORKS 代表
情報整理コーチ



民間企業から公共事業まで幅広くプランニングを担当。現在は「情報整理コーチ」として、経営者や個人事業主の「考えごと・アイデア・構想」など、伝えたい相手にその価値が届くように整理・具体化する対話型セッションを提供。次の一歩を踏み出すためのサポートを行う。

第7期 ているる塾 修了生の声 (アンケートより一部抜粋)



- ✿ 一つの目標に向かって協力しながらやり遂げられたことや、自分の意見を伝えられるようになったことで、新しいことに挑戦しようと思える力が身に付きました。(20代)
- ✿ 普段は関わりのない業種の人たちと、自分の考えや生き方について深く対話ができ、自分はどうありたいかを見つめ直せる素敵な時間になりました。(30代)
- ✿ 無意識のうちに物事を決めつけてしまうことがあると気づき、自身の行動や判断を一度立ち止まって振り返る意識が芽生えました。(20代)

プログラム／講師プロフィール

講義

幅広い内容の講義で視野を広げ、具体的なスキルを学びます。

グループワーク

男女共同参画をテーマにグループ毎に課題を選定し、課題検討を進めます。

プレゼンテーション

相手に伝わりやすい話し方や構成を考え、実践を重ねながら学びます。

全員対面参加

第1回

9月10日 木
12:30～17:00
(ているる3階 研修室)

●オリエンテーション
●開講式
●男女共同参画講座
●グループワーク①

全員オンライン参加

第2回

9月16日 水
13:00～17:00
(オンライン)

●情報整理術講座 (講師：アドバイザー 増田 千尋 氏)
●グループワーク②

対面／オンライン

第3回

10月7日 水
13:00～17:00
(ているる3階 研修室)

●県内女性リーダーに聞く！
●グループワーク③

対面／オンライン

第4回

10月23日 金
13:00～17:00
(沖縄県庁4階 講堂)

●公開講座 「未来を拓く挑戦-想いは実現する-」
※一般の方は対面受講のみとなります
●グループワーク④

一般公開

全員対面参加

第5回

11月11日 水
13:00～17:00
(ているる3階 研修室)

●アサーティブ・コミュニケーション^(※)講座
※相手の気持ちも尊重しながら、自分の気持ちや意見を伝えるスキル

対面／オンライン

第6回

12月2日 水
13:00～17:00
(ているる3階 研修室)

●中間報告＆フィードバック会
●グループワーク⑤

対面／オンライン

第7回

12月16日 水
13:00～17:00
(ているる3階 研修室)

●プレ報告会
●グループワーク⑥

対面／オンライン

第8回

1月6日 水
13:00～17:00
(ているる3階 研修室)

●グループワーク⑦

全員対面参加

第9回

1月18日 月
13:00～17:00
(沖縄県庁4階 講堂)

●課題検討結果報告会
●閉講式

✿ 諸般の事情により、プログラムや開催方法・時期等が変更となる可能性があります。



第1回 男女共同参画講座

沖縄キリスト教学院大学
異文化コミュニケーション研究科長

新垣 誠 (あらかき まこと) 氏

7歳と11歳の娘のパパ。大学でジェンダー論を担当。沖縄県内における男女共同参画会議委員や性の多様性に関する委員を務める。男性性を問い直す「チェンジングメン」のメンバーとして男性のジェンダー意識改革に向け活動中。ラオスにおける女性のエンパワーメントプロジェクトなど、国際協力を通じたジェンダー平等にも取り組む。



第3回 県内女性リーダーに聞く！

琉球新報社 取締役／広告事業局長

島 洋子 (しま ようこ) 氏

沖縄市出身。琉球大卒。1991年琉球新報社入社。記者として社会部、文化部教育担当、中部支社宜野湾・中城・北中城担当などを務める。2013年 東京報道部長、16年政治部長、18年経済部長などを経て22年取締役編集局長。24年より現職。著書に「ひずみの構造―基地と沖縄経済」、「女性記者が見る基地沖縄」、共著に「女子力で読み解く基地神話」など。娘が一人います。



第4回 公開講座

「未来を拓く挑戦-想いは実現する-」

慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科 教授
琉球大学工学部 客員教授
H2L, Inc. CEO

玉城 絵美 (たまき えみ) 氏

人間とコンピュータの間で身体感覚を伝達し、体験共有を促進するBodySharing®の研究と事業開発に従事。2012年にH2L, Inc.を創業。PossessedHand, UnlimitedHand, FirstVR, CapsuleInterfaceなどの研究とインタフェースを発表。2020年国際会議AugmentedHumanにて近年で最も推奨される研究論文として表彰。内閣府、経産省等で科学技術やイノベーションに関する委員を担当。



第5回 アサーティブ・コミュニケーション講座

法政大学経営大学院
イノベーション・マネジメント研究科 教授

高田 朝子 (たかだ あさこ) 氏

モルガン・スタンレー証券会社勤務を経て、米国 Thunderbird 国際経営大学院にて国際経営学修士、慶応義塾大学大学院経営管理研究科修士課程修了、MBA。同博士課程修了、経営学博士。イオンデモリティ株式会社社外取締役、朝日新聞株式会社再成長アドバイザー。著書『手間ひまをかける経営』(生産性出版)『はたらく看護師のための自分の育て方』(医学書院)『女性マネージャー育成講座』(生産性出版)『人脈のできる人』(慶応大学出版)『女性マネージャーの働き方改革2.0―「成長」と「育成」のための処方箋』(生産性出版)『本気で、地域を変える―地域づくり3.0の発想とマネジメント』(晃洋書房)他多数。

一般公開